

くすの木通信

三高だより第191号

未来へ向かって

特活課長 尾崎信也

9月7日に体育祭が、9月21日には文化祭が天候の影響で延期等もありましたが、コロナウイルス感染症の対策を行った上で開催されました。3年生を中心にクラスメイトや団のメンバー、部員たちと協力し活動した経験は今後の人生に必ず生かすことができるものです。

本年度はインターハイが徳島県を主会場として四国ブロックで開催されました。本校からも、選手として出場した生徒はもちろん、インターハイ推進委員や大会ボランティアとして多くの生徒たちが大会を成功させるために尽力してくれました。特に、地元四国中央市で開催された空手競技には、1年生を中心に100人以上の生徒の皆さんに協力をしてもらいました。関係者の方々から三高生が非常によく仕事をしてくれて、大会の成功に大きく貢献してくれたという話を耳にし、誇らしく感じました。参加してくれた生徒のみなさんにとっても、大変よい経験となったのではないかと思います。

当然ですが、このような大会は出場する選手の力だけでは開催することができません。運営に携わる多くの方々の協力によって開催することができています。規模は違いますが、体育祭や文化祭についても同じことがいえます。開催の数ヶ月前から打ち合わせや会議を行い、生徒会や各種委員、部活動等のメンバーで事前準備を進め、開催することができます。自分がやらなければならないことに加えての仕事になるので、大変な面は、当然ありますが、そういった人たちの活動によって、種々の行事が開催されるなど社会は成り立っています。よりよい社会とするためにも積極的にさまざまな活動にチャレンジしましょう。君たちのこれからの人生にも必ずプラスとなるはずです。

3年生は就職試験や進学試験が始まり、いよいよ自分の将来を決める大切な時期となりました。体調管理を万全にして夢の実現に向かってください。すでに進路も決まり一安心の人かもしれませんが、気を緩めることなく次の進路に向けての準備をしっかりと行ってください。そしてこれから試験がある人たちのサポートをしてほしいと思います。個人戦ではなく団体戦で、チーム三島で夢を実現しましょう。1・2年生は先輩たちの姿をしっかりと目に焼き付けておいてください。1年後・2年後に自分たちがやるべきことがわかるはずです。夢を実現するためにも今できることを全力で行いましょう。

一日一日は長いと感じるかもしれませんが、高校生活はあっという間です。未来の自分の姿を思い描いて、今日という日を大切にしてください。君たちの取り組みがこれからの三島高校の歴史となります。君たちのこれからの成長を心から期待しています。